

平成26年 総領事公邸新年祝賀会

1月16日、在ヒューストン日本国総領事公邸にて、新年会が開催されました。ヒューストン日本商工会から土光会長を含め、役員、特命理事、常設委員長、部会長、常任委員、補習校校長、同運営委員会運営委員等多くの会員にご参加いただいたのを始め、出席者は総勢120名を超えました。

冒頭、高岡総領事は「ここヒューストンを含むテキサス、オクラホマ全体がアメリカ経済のけん引役として力強い経済成長を続けており、これに伴い当地における日本企業、在留邦人の皆さまがより活発に活動できるよう職務に邁進する所存であり、引き続きご協力賜りたい」旨新年の挨拶を述べました。その後、土光会長からご挨拶をいただき、松村グレーターヒューストン日本人会会長のご発声による乾杯が行われ、2014年の無事安全が祈願されました。



続きは3ページに

目次

- | | | | |
|------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------------------|
| 1... 総領事公邸新年祝賀会 | 4... 人事セミナー | 7... 駐妻日記、ジャパンフェスティバル | 10... 清水先生旅行記 |
| 2... 議事録、会員消息 | 5... 補習校餅つき・オープンハウス | 8... 日系退役軍人ゴールドメダル | 11... 現地校体験談、知っとな物語 |
| 3... 祝賀会、ピーカンキッズ | 6... 落語講演会、日本人会新年会・総会 | 9... テキサスメディカル | 12... ビクニック・ソフトボール、Houston Walker |

平成26(2014)年1月度 商工会常任委員会 議事録

日時：平成26年1月15日(水)13:00～13:30
場所：United Way Community Resource Center (50 Waugh Dr., Houston, TX 77007)
出席者：名誉会員1名、常任委員32名、正会員3名(常任委員代理)、事務局長
司会：金子公亮幹事

1. 商工会会長連絡事項(土光辰夫会長)

日本の経済が上向き傾向となりつつある中、アメリカ経済や雇用面等ではまだ不透明な部分があり、今後もしっかりと状況把握が必要と感じられる。春には様々な行事が予定されており、会員各位のご協力をお願いしたい。

2. 総領事館連絡事項(渡部隆彦首席領事)

渡部首席領事より旧年中の商工会の協力に対する謝意と新年の挨拶があった。

3. 2014 ジャパン・フェスティバル関連報告

(猿川秀正会員・及川毅副会長代理)

猿川正会員より、2014年ジャパンフェスティバル委員会による決定事項が下記の通り報告があった。

- ①開催日程：2014年4月12日(土)・4月13日(日)
- ②開催場所：Hermann Park
- ③商工会担当：Kids縁日(昨年度同様、金魚すくい、ヨーヨーつり、輪投げ、他)
- ④2月頃に商工会会員企業にボランティアと寄付の協力依頼予定。

4. 委員会・部会報告

①スポーツ委員会(岡野夏井副会長兼スポーツ委員長)

* 商工会ソフトボール大会関連報告

岡野副会長兼スポーツ委員長より、別紙「ソフトボール大会開催について(案)」に沿って2014年ソフトボール大会開催(案)の説明があった。先の11月に正団体会員(88社)を対象にアンケート調査を行った結果、今年度は新方式としてソフトボール大会をピクニックと別日に開催することが決定。また、Houston Sportsplexの6面を使用し一日で全ての試合を終了することとする。正式な案内は後日事務局から連絡予定。

- ・開催日：2014年4月20日(日)(雨天の場合は5月25日に順延)
- ・開催場所：Houston Sportsplex (12631 South Main, Houston, TX 77035)
- ・参加費：参加1チームにつき\$200
(キャプテン会議当日にチェック徴収)
- ・その他：キャプテン会議の日程、参加申込要領等は詳細が決まり次第、別途事務局より連絡

②文化委員会(藤井一彦文化委員長)

* 商工会・日本人会共催ピクニック関連報告

藤井文化委員長より、下記の通りピクニック開催に関する連絡があり、担当幹事にあたる23の正団体会員(下記一覧参照)への協力依頼があった。

- ・開催日：2014年5月11日(日)
- ・開催場所：The Gordon Ranch
- ・担当幹事会社：商工会名簿の#27～#49の正団体会員(23社)
JTB USA, Inc./JX Nippon Chemical Texas Inc./JX Nippon Oil

Exploration (U.S.A.) Ltd./Kaneka North America LLC/
Kanematsu USA Inc./Kawasaki Gas Turbines-Americas/Kitz
Corporation of America/Kobelco Welding of America Inc./
Kuraray America, Inc./Kureha America, Inc./LEWA-Nikkiso
America, Inc./Marubeni America Corporation/Marubeni Oil &
Gas (USA) Inc./Marubeni-Itochu Steel America Inc./Marubeni-
Itochu Tubulars America Inc./Mayekawa U.S.A., Inc./MC
Tubular Products, Inc./MCX Exploration (USA), LLC./Meiko
America, Inc./Metton America Inc./MHI Compressor Interna-
tional Corporation/Mitsubishi Agricultural Machinery Co., Ltd.
/MCFA

・今後の予定：2月下旬と4月上旬に幹事会議を開催、3月中旬頃ラッフル賞品用寄付の依頼予定

③企画調査委員会(中溝 丘企画調査委員長)

* 人事セミナーについて

中溝企画調査委員長より、委員会終了後に予定されている人事セミナーについて説明があった。

・開催時間：午後2時15分～3時45分

・協力：Pasona社

・講師：人事コンサルタント 酒井謙吉氏
(Pacific Dream Inc. 代表取締役)

・内容：「日系企業が訴訟社会でサバイブするための必須雇用戦略」と題し、日系企業が遭遇する数々の雇用問題を実際の裁判事例を交えて解説。

5. 事務局連絡事項(ライブロック祐子事務局長)

①2013-2014版 商工会会員名簿関連報告

会員各位の協力を得て、無事昨年12月初旬に2013-2014版会員名簿が完成。既に各会員宛に名簿を配布済みであるが、まだ入手されていない各位には事務局まで連絡いただきたい。

②会員消息(別紙)

先の会員名簿改訂作業に伴い会員入退会やその他様々な情報が大幅に変更となったため、その内容を別紙のとおり作成し報告する。その中で黄色ハイライトがなされている部分は会員名簿に反映されていない部分(12月中旬以降に事務局へ届があったもの)として表記。

<別紙会員消息リストは既に先月号ガルフストリームと配布済み>

6. その他

* Asia Society Texas Center関連報告(加藤真人特命理事)

同サエティーでは来る2月27日(木)の午後6時よりTiger Ball 2014を開催予定。今年度は佐々江賢一郎駐米大使をお迎えして、「Celebrating Japan」と題し日本に焦点を当てた行事となる。これに先立ち、2月5日(水)に Underwriter Receptionが高岡総領事公邸にて開催される。また、2月28日(金)にHoustonianで佐々江駐米大使を囲みでのランチョンも予定されているので、会員各位の参加をお願いしたい。



新年祝賀会 続き



生活・情報委員会だより

ピーカンキッズ活動報告 ～あそぼーかい～



補習校でお餅つきが行われた1月18日、三水会センターでは今年初めての“あそぼーかい”が開催され、今回もたくさんのちびっ子達が集まってくれました。

まず始めにみなさんでお正月のご挨拶。“あそぼーかい”のマスコット、トラお君とトラ子ちゃんと共に「あけましておめでとございます!!」と元気に挨拶できました。

次はパペットシアター「おおきなかぶ」。このお話は、私が子供だった頃も、そして今でも?(少なくとも5年前までは)1年生の国語の教科書に載っているおなじみのお話です。一人では出来ないことでも、みんなの力を合わせれば大きな力となって何でもできる。ちびっ子達も一緒に大きな声で、「うんとこしょ、どっこいしょ」と声を掛けてくれて、おおきなおきなかぶが抜けました。

身体あそびでは、「おおきなかぶ」にちなんで「かぶのお漬物」をお母さんと一緒にやりました。今月の歌「ゆき」では、ヒューストンに紙の雪が舞いました。そして今回は、今年初めての“あそぼーかい”ということで、もう一つ手あそび「ごんべえさんのあかちゃん」もやりました。ちょっとリズムが早いので難しいかな?と思っていたのですが、みんなとっても上手に出来ました。

今回も元気いっぱいのちびっ子がたくさん集まってくれて、うれしかったです。これからもますます楽しい“あそぼーかい”になるようスタッフ一同頑張りますので、お友達を誘って遊びに来てください!!



●今後の開催予定

<あそぼーかい>

- 3月1日(土) 9時30分～
- 3月4日(火) 10時30分～
- 4月26日(土) 9時30分～
- 5月24日(土) 9時30分～

<絵本読み聞かせの会>

- 3月8日(土)
9時30分～ 3歳以上を対象とした絵本
- 10時00分～ 3歳未満を対象とした絵本

変更がある場合もございます。三水会センター内ポスターやヒューストンナビでもご確認ください。

スタッフは、随時募集中です。ご興味をお持ちの方やお問い合わせは、次のアドレスまでご連絡下さい。お待ちしております。

あそぼーかい
mama.asobokai@gmail.com
 読み聞かせの会
houstonyomikikase@yahoo.co.jp

訴訟社会の米国で日系企業が取るべき雇用戦略10ヶ条

本稿は、ヒューストン日本商工会がPasona社との共催で2014年1月15日に開催した「日系企業が訴訟社会でサバイブするための必須雇用戦略」セミナー（講師：酒本謙吉 様）の講演を元に、講師に寄稿頂いたものです。（編集部）

訴訟社会と呼ばれて久しいこの米国において一般の米国企業が被る訴訟の中で、全体の49%が（元）従業員から起こされる雇用問題に関する訴訟となっています（8th Annual Litigation Trend Survey – 2012による）。他の訴訟案件、例えば消費者関係22%、株主関係18%、独禁法関係6%と比べても分かるように、雇用関係の訴訟が圧倒的に多いのが現実となっています。

その雇用問題の中で最も多い訴訟案件は賃金と時間に関する訴訟で、雇用問題全体の32%を占めています。賃金と時間に関する訴訟というのは、ほとんどが残業代支払いに関する訴訟です。従業員の法的類別がExemptであるのかNon-Exemptであるのかで、雇用主と従業員との間での認識の齟齬が起り、訴訟にまで発展するという経緯が頻繁にあります。訴える従業員側にとっては、法律に反する分類をされて、つまり本来はNon-Exempt でなければならぬところをExemptとして取り扱われた場合、残業しても残業代の支給はありません。その部分を訴訟でうまく突けば、未払いの残業代をせしめることができるという皮算用が働きます。

米国で企業が雇用問題で訴訟を起こされると、1件当たり平均で15万ドルの訴訟費用、そして時間にして約3年を要するといわれています。訴訟さえなければ、15万ドルは支払わなくて済む金額です。いったん訴訟が起こると大変なお金と時間が飛んでいくことがよく分かります。

雇用問題の訴訟が起こされて、それが法廷まで進むと、12人の陪審員が下す評決はどうしても（元）従業員側に肩を持つものになります。そのため企業側は法廷まで持ち込むのは不利だと判断し、法廷に行く前に和解に応じます。訴訟の実に97%は、法廷まで行かずに途中で和解されるのです。和解というのは、つまりお金で示談を成立させるということで、（元）従業員の要求通りかそれにはほぼ近い金額を支払うことになります。それでも3年の月日と15万ドルよりは安いと、企業は判断することが多いのです。

日本でも米国でも、会社と従業員との間には雇用におけるトラブルやもめごとはつきもので、問題が起こるということに関しては洋の東西を問いません。しかしながら、日本と米国における最も大きな違いのひとつに、それらトラブルやもめごとは、米国では訴訟になるリスクが日本に比べてはるかに高いということが断言できます。しかし訴訟というものは、ある日突然降って沸いたように起こるというわけでもありません。いくつもの小さな問題をそのままにしておいて、それが積もり積もってある日大噴火を引き起こすということです。

その意味で、（元）従業員から訴訟を起こされたらそれはもう後の祭り、いかにして早く和解するか、和解金額がどこまで落ち合えるかにかかってきます。もちろんそれらの交渉や作業は、すべて弁護士を通じてなされます。訴訟になったら、後は委任した弁護士にすべてを任せるしかありません。そこで重要なのが、訴訟にならないように常日頃から、日本人管理職はローカルスタッフとの密度のあるコミュニケーションを通じて、従業員の不平不満につながりかねないシグナルを兆候としてキャッチし、早い段階でその問題の芽を摘むということに尽きます。

以下が僭越ではありますが、私がまとめてみた＜（元）従業員から訴訟されないための＞日系企業が取るべき雇用戦略10ヶ条です。

1. 従業員の募集・採用プロセスに関しては、必ず標準化した一定の手順を全員にとる。
2. 何年も前に作成した従業員ハンドブックは見直しを行い、アップデートする。
3. 従業員のジョブ・ディスクリプションを

作り、毎年従業員とともに見直しを行う。

4. 最低でも各四半期に1度は、業務目標の進捗度についての面談を従業員との間で行う。

5. 従業員と面談したり、注意したりしたことは必ず書いてメモに残す。

6. 社内のHRをHRマネジャー（あるいはHR担当者）だけに任せてはならない。

7. 日本的な温情主義によるHR上の判断は、リスクが高いと認識しておく。

8. 従業員への対応や会社のポリシーの適用に例外を作らず、一貫性を保つ。

9. 社外に、常に日本語で話の出来るHRのリソースを持つ。

10. 会社の規模にかかわらず、常にベストポリシーを目指す。

今世紀に入ってから、米国の連邦政府、そして各州政府は、従業員の権利を守るためのありとあらゆる法律を毎年のように発効しています。この20年の間で生まれた法律は、米国にある全部の雇用法の90%を占めるといわれています。つまり20年前以降に誕生した雇用法がほとんどなのです。それは米国の労働組合員加入率逡減の理由とも合致しています。連邦政府や州政府が従業員の権利を守ってくれる厳格な雇用法を毎年次々と用意してくれるので、もはや労働者は自ら労働組合員にならなくても、十分に自分たちの権利は守られているという実感があるのではないかと思います。

特に米国における日系企業の組織は小所帯のところが多いですので、これら従業員の権利を守る雇用法の発効は、ただでさえ人手の少ない人員の中で、社内にかかってくる負担は相当なものになります。米国のスモールビジネスのほとんどは、社内に専属のHRマネジャーを雇うということは出来かねるので、社外のHR代行サービスやHRコンサルタントを上手に活用しているところが、実は多いのです。

ますます複雑になっていく米国の雇用法の中で、日系企業が訴訟を回避して本来の米国での事業経営に専念出来るようにするためには、HRも含めて社内ですべてを抱え込むことはかえってリスクになってまいります。込み入った税務や監査は外部の会計事務所に任せているのであれば、社内のHRも何か問題が起きてから対処すればよいとするスタンスをとるのではなく、その道のエキスパートを外部から探して協力を仰ぐことが、企業経営の中でひとつのリスク対策になるのではないかと考えます。

HRを外部の眼から眺めてもらったときは、公正で中立的な立場で、より客観的な判断や解決策を下せてもらえるものです。そしてそれは、社内のHRマネジャーや担当者を育てていく上でも重要なステップになるのではないのでしょうか。HRは組織のトップを含めた全社的な取り組みであるべきで、どのようなリソースを持っているかということはリスクから会社を守る上でも必要であるかと思っています。

◆.....◆
講師：酒本謙吉 様 PASAONA NA INC. 人事コンサルタント(Pacific Dream Inc.代表取締役)

講師略歴：信州大学農学部卒。三菱マテリアル入社後1987年より渡米、SUMCO USAに赴任。新規工場設立運営に携わり数々のHR関連問題に遭遇し米国雇用法の更なる勉強を重ねる。1996年4月にPacific Dreams, Inc.をオレゴン州に設立、代表取締役として現在に至る。在米日系企業に米国での人事管理ならびに日米異文化コミュニケーションのセミナーやHRコンサルティングを、アメリカの主要都市を中心に精力的に展開している。特に雇用法については、連邦レベルのみならず、全米各州固有の州法にも精通しており、とりわけテキサス州法については経験と馴染みが深い。





2014年1月18日、新年恒例のヒューストン日本語補習校もちつき大会が開催されました。早朝からカフェテリアに臼、杵、前夜に手分けして洗浄したもち米が運び込まれ、蒸し班の運営委員の手でバットに薄く広げられ、厨房に4台ある大型蒸し器に時間差で次々に投入されます。大型コンロでは大鍋4つでもちつき用、洗浄用のお湯を沸かします。もちつき会場に臼や杵が設置され、お湯で洗浄され温められて開始を待ちます。試食コーナーでは、テーブルクロス、もちの小分けの準備や、硬筆・年賀状展の作品の貼り出しがPTA役員、クラス委員、保護者ボランティア、先生方の協力で行われます。試食のサイクルがスムーズに行くよう、保護者持込みの3機の全自動餅つき機も活躍しました。

開始時間の9時になると、先生に引率された児童が、幼稚園、小学校低学年からクラスごとにもちつきに参加します。最初、蒸し班、つき手班が慣れないうちは、少し米つぶの感触の残る、おはぎ状のおもちができることもありましたが、回を重ねるごとに、蒸し班による蒸し米の量や蒸し時間の調整、つき手班によるサイクルアップにより、粘り気のあるおいしい本格的なおもちがどんどんつき上がっていきます。

補習校オープンハウスを訪れていた現地校のアメリカ人の先生も参加し、日本の新年の伝統行事を肌で体験しました。もちつき体験の子供たちを撮影する保護者も大勢集まり、終始、会場が人と熱気で一杯となりました。

つき上がったおもちは、きな粉、あん、海苔しょうゆの味付けで振舞われ、参加者全員でおいしく頂きました。

ここ数年間、補習校のもちつき大会を体験する中で、毎年もちつきを体験

できる子供たちは、日本国内でも少ないのではと思うと、今後も続けて欲しい行事だと感じました。

この日は、もちつき大会と併行して、補習校オープンハウスが開催されました。これは3年に一度の催しで、補習校生徒が平日に通っている現地校の先生方を中心に教育関係者を招待し、生徒たちの土曜日の学習の様子や、補習校がどのような活動をしているか理解して頂く機会となります。



午前中は、増田運営委員長、渡部首席領事、土光商工会会長からのご挨拶のあと、もちつきの見学や体験、補習校の授業風景の見学が行われました。中にはこれまで何人も補習校の生徒を現地校で受け持った、オープンハウスでの再会を楽しみにしている先生もいました。

昼食時の日米教員、商工会、補習校関係者との歓談に続き、午後の部では補習校の説明会と借用校教員の日本研修の報告会が行われました。まず、古川運営委員会副委員長により、日本語補習校の役割や意義、活動内容についてスライド写真を交えた説明がありました。運動会、お茶会、宇宙飛行士の講演会、工場見学といった課外活動の紹介にも興味が集まっていました。

続いて、補習校授業が行われているウェストチェスター校のドリス・ゲーツ先生から、2011年に実施された国際教育者派遣プログラムによる日本研修の報告会が行われました。東京、奈良の小・中学校、高等学校を訪れたことや、日本の生徒や先生と交流し、母国との教育システム、文化の違いを体験する機会を得たことが紹介されました。アメリカの学校では授業が終わると後は先生だけの時間である一方で、日本の学校では生徒は朝早くから夜まで学校にいて、授業が終了してからも部活動や課外活動をする姿、生徒が自ら給食の配膳や授業後の掃除を行う姿に特に驚き、感心したそうです。京都、奈良では日本人ホストファミリー宅でのホームステイ、和服着付け、神社仏閣巡り、広島では原爆ドームを訪れ、被爆体験者の話を聞いて心を打たれたことを話されました。そして、世界中から先生が集まり、日本の教育や文化について学び、自国のものとの違いを語り合い、今後の教育に生かしていくすばらしい機会であったと、締めくくりました。

最後に、山岡校長先生から参加の御礼と閉会のスピーチがあり、盛大な拍手で会は幕を閉じました。

もちつき大会、オープンハウス開催にご協力頂いた保護者の方々、先生方、事務局、商工会の皆様へ深く御礼申し上げます。(補習校運営委員)



2013年 古今亭菊志ん師匠の年忘れ師走公演 in Houston

師走の忙しい時期ですが、古今亭菊志ん師匠は日本での高額のギャラを断りヒューストン行きを決め3度目のヒューストン公演が実現しました。とにかく「ヒューストンの皆様に、年の終わりに大いに笑って頂き、良い年を迎えてもらいたい」との温かいお返事。今回は師匠念願のニューヨーク公演も加わり、ヒューストン・ダラス・サンアントニオと全米主要都市での公演となりました。第1回目はヒューストンの空港で、師匠が予定と違う便で来られたためロス・バゲッジではなくロス師匠になり大騒ぎでした。3回目ともなればスムーズになるかと思えば、乗り継ぎ便を間違え丸1日かけての帰国になりました。これらの事は師匠の今後の話のネタになるのではないかと思います。

今回の初舞台は12月15日、日本人会のクリスマス会の特別公演からでした。高岡総領事ご夫妻も出席され約70名の前で熱演。2回目の公演は、翌日16日昼間「鮎陣」レストランの特設舞台で行われました。今回も夜の部の参加が難しい女性を中心に、1歳の子供さんから92歳の方まで約30名の方が、師匠の公演を楽しみました。夜の部は6時半開幕で、前回と同じヒューストン・シティモールの会場に約80名が参加。師匠の出陣である神田祭が流れ、雰囲気が盛り上がったところで師匠の登場。裏梅の紋が入った着物姿で顔に汗を流しながらの熱演。会場は非常に盛り上がり話に聞き入るとともに、笑いの渦で時間はあっという間に過ぎました。とにかく生の落語を聞き始めて気づいた一番の魅力は、なんといっても落語家の豊かな声の表現力です。声一つで、複数の登場人物を描き出すだけでなく、遠近感も演出し、映像がなくてもそこに空間が生まれます。師匠も言われていましたが、想像力が重要と思います。隣で聞いている人より早く笑えば、あなたは想像力の豊かな方です。想像力が聞き手を別の世界へと連れて行ってくれます。落語はプロの話術で日本が誇るすばらしい文化だと思います。



そしてもう一つの魅力は、練りこまれたストーリーです。落語のストーリーは、わかりやすい構成で、聞き手を楽しませてくれます。毎回話の中心となっている、「人情」が心を温かくしてくれます。ヒューストンで本物の落語を聞かせてくださった師匠には感謝です。

古今亭菊志ん師匠のアメリカ公演の原点はヒューストンです。2014年もヒューストンをベースにして米国公演を企画して行きますので、ご期待ください。(武智真二)

駐在中の楽しみの一つでもある旅行。数ヶ月前から「今年はどこに行こうかな」と家族でガイドブックを広げたり、インターネットで検索したりしながら話し合うのは楽しいのですが、ヒューストンも6年目、冬場に行きたいと思える場所が少なくなってきました。

あれやこれやと悩んだ末、思いついたのがキャンピングカー(以下RV)を使っての旅行。5年前、ヨセミテで道の端にRVを停めて、ワインを飲みながら優雅に夕日を眺めているファミリーを見たときから「一度はやってみたい」と胸の片隅にあったRV旅行に、この冬ついに挑戦してみることにしました。

行き先はBig Bend National Park。家の車では少し遠いことが理由で、今まで行ったことがありませんでした。でもRVでなら…と、一気にテンションが上がりました。4泊5日で行けそうなので、RV初心者には程よい日程です。

当日は家の車でRVのレンタル会社のところまで行き、自宅から持参した食料・調理用具・寝具…と普段の飛行機旅行では持って行かないものもどんどん運び入れます。車に隙間もないほど満載して来たのに、RVにはこのくらいしか持って来なかったけ?と思う程すんなりと収まってしまいました。キッチン(ガスコンロ・電子レンジ付)、冷蔵庫、トイレ、シャワー、テーブル、ソファ、ベッド…と何もかも備わっており、本当にこの中でしばらく暮らしていけそうです。

準備が整い、いよいよ出発。レンタル会社から側道に出るとき、右に曲がった瞬間「ぐらり」と大きく揺れ、その大きさを実感しました。30分も走ると主人も運転に慣れてきて、私も娘もRVを楽しむ余裕が出てきました。ヒューストン、サンアントニオ間の今まで何度も往復した道も視界が広いRVでは新鮮に映り、初めて見る景色のように見えるから不思議です。

そうこうしているうちに予約していたRV Parkに着きました。この日はクリスマスイヴ。RV Parkもイルミネーションで彩られていて明るい感じです。この旅行では4泊ともRV Parkに泊まりましたが、アメリカのRV Parkの設備の充実ぶりは想像以上でした。Wi-Fiはもちろん、RVに繋がられる電気・水道・排水は

すべて整っており(ガスはRVに装備されたプロパンガスを使用)、暖房が付いているシャワー室では冬でも暖かく快適にシャワーを浴びることが出来ました(なかにはオートロック式完全個室のところもあり、RVについているシャワーを使う必要がありませんでした)。以前、オクラホマのキャンプ場で泊まったコテージではお風呂にジャグジーが付いていて驚きましたが、アメリカは本当にこういうキャンプ施設が整っているんだなあと改めて実感しました。

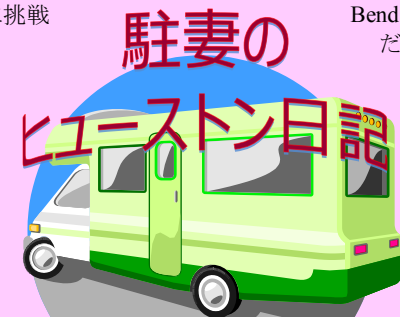
4泊した中で一番思い出に残った場所は、2日目に泊まったBig Bendのごく手前のRV Parkです。国立公園内は予約でいっぱいだったのでこちらにしたのですが、これが大正解。貸切状態でした。

私がRVの中で夕食作りをしている間(アメリカの大自然の中でいただくご飯とお味噌汁は格別!),主人と娘は薪を買って石を集めて焚き火の準備。大自然に囲まれた静かな夜、満天の星空の下で焚き火を楽しんでいると、RV Parkを運営しているご夫婦が遊びに来てくれました。夜空を見上げて星座の話をしたり、このあたりの野生動物の話をしてくれたり、一緒にマシュマロを焼いたり。おしゃべりに夢中で焼き芋は焦げてしまったけれど、いいクリスマスの夜でした。

目的地のBig Bendの中をRVで悠々と走るのも気持ちがよく、「いつかアメリカの国立公園をRVで走ってみたい」という密やかな思いも達成されました。RVを返す時は、もう少し旅を続けたいな…と名残惜しかった位です。

楽しいこと、良いこと尽くめのRVですが、難点もありました。一番は燃費の悪さ。本当にあっという間にガソリンがなくなってしまいます。国立公園の自然の中、この燃費の悪さはちょっと申し訳ない気持ちにも…。他にはレンタル時の時間の制約。今回私たちが借りたところは、初日は午後からしか借りられず、最終日は午前中に返却しなければいけませんでした。そのため初日と最終日はほとんど移動できず、Big Bendまででも4泊5日は必要でした。それ以外は、特に問題もなく便利で快適な旅でした。

さて、次はどこに行こうかな?今回のRV旅行で行き先を考える楽しみがまた増えてきました。



第112回 青木 良子さん

2014年日本人会総会・新年会

2014年度日本人会新年会
新年会は**日本往復航空券、iPad-mini**が当たる
福引、じゃんけん大会、餅つき実演、つきたての餅及びお雑煮の試食、ライス大学開校の流しぞうめん、
琉球祭り太鼓楽しいイベントが盛りだくさんです。
誰でも参加できますのでお気軽にお越しください
(当日に会員の申し込みをされた方は参加費が無料といたします)

日時: 1月18日(土) 1時から
参加: JAGH会員 無料
非会員 大人\$10(中学生以上)、無料(小学生以下)
場所: 日本語補習校 (Westchester Academy)
901 Yorkchester Dr. Houston TX 77079
**受付場所はカフェテリア前入り口にて行います。
ご不明な点がございましたら、下記担当者までご連絡下さい。
担当者: 小野さん isaono@hotmail.com 281-203-7675
ハ木さん: 713-392-1092
協賛: American Airlines UNITED
JFC, 西本貿易, 大道, 清水歯科, 日本, Kubo's, 鮎陣, Soma, Kata

1月18日(土)、日本語補習校のカフェテリアで日本人会の総会と新年会が開催されました。総会では松村会長から昨年の活動結果が詳細に報告されましたが、1年を振り返ると、本当に多くの楽しいイベントが行われてきました。事業計画・予算も承認され2014年もヒューストンの日本人コミュニティが更に盛り上がると思います。

新年会は各ボランティアのチームが時間をかけて用意周到に準備を行いました。日本人会専属デザイナーのみかさんによるポスターも皆さんの注目を引いていました。まずは開催に際し、オペラ歌手の杉谷さんによる国歌斉唱。今年午年ですので会場の5人の年男、年女の方が紹介されました。午年の特徴は「陽気で明るい、遊びすぎで好色であるため、経済観念を持っていながら浪費の傾向があります。ぜいたくで貯蓄の才に乏しいので、この点に注意すれば晩年の初期に良運が訪れます。」との事。

その後、皆さんで新年を祝って声高らかにジュースで乾杯。料理は、あっという間に長蛇の列。準備されたから揚げ、お雑煮、お汁粉、きな粉餅、磯部餅、お漬物やその他のお料理が瞬く間になくなっていました。厨房前では、餅つき担当が奮闘。次々と運ばれる出来たてのお餅を、マリさん率いる最強の女性陣が手際よくいろいろなお餅料理に仕上げ、列も途切れることなく2皿目、3皿目と、お料理コーナーは盛況。イベントも盛りだくさんで、ショーイング・ジャパンによるお正月らしい華やかな踊り、仲本先生率いる美女コーラスグループの歌と踊り、高校生によるソーラン踊り、そして琉球國祭り太鼓による迫力のある演舞が行われ、会場から盛大な拍手。また、恒例のライス大学の学生グループによる流しぞうめん、八木弁護士グループの綿菓子も楽しみました。餅つきを始め日本でも滅多にできない経験を、皆さんに楽しんでもらいました。

続いて福引とじゃんけん大会。今年も多くの寄付を頂き、福引には航空マイレージや食事券等70以上の賞品、じゃんけん大会には、日本との往復航空券や清水歯科のホワイトニング、火星宇宙飛行士候補の小野さんのサインと写真等の豪華な賞品が準備されました。最後に第一次南極観測隊の松本先生の閉めの言葉で閉会。帰られる際には全員に豪華なお菓子や食品をお配りしました。ご協力頂いたボランティアの皆様、歌・踊りの皆様、誠に有難うございました。また、寄付を頂いた方々、感謝です。今年も日本人会では皆さんとの「つながり」を深めていくためにいろいろなイベントを行いますので、是非ご参加下さい。(武智真二)



2014年 Japan Festival



開催について

第21回Japan Festivalは4月12日(土)10:00-19:00、4月13日(日)10:00-17:00にHermann Parkで開催予定です。毎年2万人以上の来場者を迎えるヒューストンでも有数の大イベントです。毎年商工会の会員、ご家族の皆様にはボランティアとしてご参加いただき、キッズ縁日のブースで大活躍いただいております。今年もご参加、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



ヒューストン・ホロコースト
博物館における
日系退役軍人に授与された

議会ゴールドメダルの 巡回展示開会祝賀 レセプション

(2013年12月18日)

12月18日、高岡在ヒューストン総領事は、日系退役米軍人に授与された議会ゴールドメダルの巡回展が、ヒューストン・ホロコースト博物館において開催されるのを祝いレセプションを開催しました。

全米7都市で開催されたこの議会ゴールドメダルの展示は、ヒューストン・ホロコースト博物館における展示が最後となりました。第二次世界大戦に参戦した、第442連隊戦闘団所属第100歩兵大隊、及びアメリカ軍情報部(MIS)を称えるこの展示会は、12月19日から1月26日まで開催されました。主に日系アメリカ人で構成されたこれら部隊は、第二次大戦において米軍の中でも最も多くのメダルを授与されました。オバマ大統領により授与された議会ゴールドメダルは、米国で最高位の文民勲章で、国内外で差別的扱いを受けながらも国のために勇敢に戦った彼ら日系アメリカ人兵士にとって歴史的な証



です。

75名近くの出席者の主賓は、第442連隊戦闘団とMISの日系退役米軍人の方々と、ヒューストンのみならず、遠くはカリフォルニアやマサチューセッツなどからもはるばるお越しいただきました。ネルソン赤城氏、ジョージ藤本氏、サス伊藤氏、トミー岡林氏、ロバート・ペイザー氏、ローソン酒井氏、ケネス竹原氏およびウイリー棚町氏の各氏は、いずれも80代または90代で、誇りに満ちた家族同伴でレセプションに出席し、既に他界した退役軍人については、その家族・親戚の方が出席しました。

高岡総領事は祝辞の中で、第442連隊戦闘団とMISの勇気を称え、彼らの英雄的な功績を高く評価しました。また、第二次世界大戦中に「失われた大隊」と呼ばれ、ナチに包囲されていたテキサス軍の奇跡的な救助と、ダッハウ強制収容所のユダヤ人捕虜の解放などの彼らの功績にも触れました。さらに、第二次世界大戦中、米国のために戦った日系米兵の行為が、日本人とアメリカ人そしてユダヤ人の間の友好関係に、もう一つの側面をつけ加えたことを強調しました。

レセプションには、2011年の東日本大震災の際に、日本への米軍援助活動「トモダチ作戦」を指揮し

たパトリック・ウォルシュ元米国太平洋艦隊司令官にもご来賓を賜りました。ウォルシュ司令官は、先達の退役軍人らに対し、謙遜と謝意をもって向かい、彼らの計り知れない勇気を賞賛しました。ウォルシュ司令官は、退役軍人病院を訪問した際の日系退役軍人らとの交流について、感動的なエピソードを披露しました。さらに、全米退役軍人ネットワーク協会のドナ・コール女史及びクリスティーン・ヤマザキ女史が、それぞれ心のごもった祝辞を述べました。

続いてジョン・コーニン上院議員より、日系退役軍人の目覚ましい活躍に感謝を表する祝辞が送られました。さらに、アル・グリーン国会議員の代理により、同議員からの書簡が代読されました。書簡では、日系退役軍人の兵役へのゆるぎない献身と、彩り豊かな歴史と経験と遺産が賞賛されました。また、テッド・クルーズ上院議員の代理の方にもご出席いただきました。

レセプションに続く12月19日には、ホロコースト博物館で議会ゴールドメダル展示開会式が行われ、これらの行事には、シーラ・ジャクソン・リー国会議員、アル・グリーン国会議員、ケリー・ズニーガ・ホロコースト博物館事務局長、高岡総領事ら

が出席しました。また、20日には、退役軍人との朝食会が開催され、アニス・パーカー・ヒューストン市長、高岡総領事ら及びスジロ・シーム仏総領事が出席しました。



Mr. George I. Nakamura 追悼文



本来であれば、このレセプションにも列席されていたであろうヒューストン在住の「議会ゴールドメダル」受章者George イツオ 中村さんが1月24日ご逝去されました。中村さんはJapanese American Citizens League (JACL) Houston支部長をされているGary中村さんのご尊父です。

中村さんは、1923年11月13日にカリフォルニア州中部Arroyo Grandeで6人兄弟の4番目として生まれ、家業の農場を継ぐ予定でしたが、日米開戦となり、翌年1942年春、18歳の時に日系人であるというだけで家族共々アリゾナ州の砂漠にある強制収容所に収監されました。

1942年11月に志願兵の募集が収容所の日系アメリカ人にもあった際、中村さんは最初に志願した32名の一人でした。アメリカ軍情報部に配属となり、中国延安の毛沢東軍本部に詰め、暗号解読、捕虜尋問等を担当されました。その間、撃墜された米人パイロットを中国兵に化けて救助した功績でBronze Star勲

章を授与されています。21歳の誕生パーティーで毛沢東夫人と踊った事が忘れられない思い出だったそうです。

終戦後は東京のGHQで情報士官として勤務し、1949年米国に戻り、コロンビア大学、大学院を卒業し1955年から40年近くを米国企業の代表として東京に駐在し、日米親善にも貢献されました。

1999年にハワイからHoustonに居を移され、JACL Houston支部等で活躍されて来られました。

晩年アルツハイマーを患われ、Gary中村さんが面倒を見ておられた関係から、いろいろな会合で、ご一緒する機会がありましたが、一番印象に残っているのは、お年を召しておられるのに食欲が旺盛で、ビーフ照り焼き定食をペロリと食べていた事でした。

直近の話題として、2013年11月13日は中村さんの90歳のお誕生日でしたが、その日を祝してGeorge Itsuo Nakamura Dayとすることをパーカー市長が宣言されました。

“You fought not only the enemy, but you fought prejudice. And you won.” (President Truman)

ご冥福をお祈りします。

グレーターヒューストン日本人会会長 松村博夫



編集委員会では医療の最前線でご活躍されているメディカルセンターのドクターにリレー方式でご登場頂き、健康に関する話、メディカルセンターの様子などを連載記事としてご紹介しています。

前回の塩崎隆也先生から皮膚がん(悪性黒色腫など)が専門の並川健二郎先生にバトンが移りました。

第112回

日焼け止めは塗った方がよいですか？

医師 (現MD Anderson Cancer Center 研究員)
並川健二郎



皆さま、こんにちは。国立がん研究センター中央病院の皮膚腫瘍科からMD Anderson Cancer Centerへ参りました、並川健二郎と申します。日本では皮膚科医として、主に皮膚に生じた固形がんの診断や治療に従事しておりました。さて、今回このような執筆の機会をいただきましたが、日本人をはじめとしたアジア人における皮膚がんの発症頻度は必ずしも高くはありません。ヒューストンを訪れてまず感じたのは、日差しの強さでした。そこで今回は、皮膚がんそのものではなく、紫外線の功罪について簡単にご紹介したいと思います。日本ではさほど強調されていませんが、このような強い日差しの中、日焼け止めは塗ったほうがよいのでしょうか？

紫外線とは

太陽の光には、目に見える光(可視光線)のほかに、目に見えない赤外線や紫外線(Ultraviolet, UV)が含まれています。UVは波長の長い方からUVA、UVB、UVCに分けられており、波長が短いほど生物に対する影響が強いのですが、波長が長いほど皮膚の深くに入りこむという性質もあります。UVCは傷害性が強く殺菌灯などに使われていますが、地球を取り巻く酸素やオゾン層にさえぎられ、幸い地表には届きません。

紫外線が身体に与える影響

・**日焼け** 紫外線を浴びれば日焼けを起こします。一度で大量に浴びれば皮膚に炎症が起こり、真っ赤で痛い日焼け(Sunburn)として現れ、通常2~3日程度で消えていきます。数日経つと、紫外線で刺激された色素細胞がメラニンをたくさん作り、皮膚が黒ずむ変化(Suntan)として現れ、通常数週間から数ヶ月程度続きます。これらの要因は、UVBが7~8割程度、UVAが2~3割程度と考えられています。

・**光老化** 少量でも長年にわたって浴び続けられれば、光老化が起こります。これは、しみ、深いしわ、皮膚のたるみ、ときに皮膚の良性・悪性の腫瘍として歳をとってから現れてきます。しわやたるみは一般的には加齢の影響と考えられがちですが、実は紫外線により皮膚の張りを保つ弾性線維が破壊されることによる影響が大きく、適切な紫外線防御対策でかなり防ぐことができると言われています。

・**皮膚がん** 紫外線ばく露と関連する皮膚がんには、表皮内癌の一種である日光角化症が挙げられます。表皮という皮膚の浅い部分に限局しているため、この段階で治療すれば命に関わることはありません。ただ長期間放置していると、有棘細胞癌という皮膚がんへと進行することがあるので注意が必要です。その他、基底細胞癌や白人に多いタイプの悪性黒色腫についても紫外線ばく露との関連を示唆する報告があります。これらの皮膚がんの発生を、日焼け止めを使って予防できるかどうか検討した臨床試験が複数あり、日光角化症や白人に多いタイプの悪性黒色腫では一定の予防効果がありそうです。ただしこれらの臨床試験は主に白人を対象にしており、スキンタイプの異なる日本人でも同様の予防効果があるかどうかは明らかとは言えません。

・**眼への影響** 急性のものには紫外線角膜炎、慢性のものには翼状片や一部の白内障が知られています。サングラスや紫外線カット眼鏡を適切に使用しましょう。尚、色の濃いサングラスをかけると、眼に入る光の量が少なくなるため瞳孔が普段より大きく開き、紫外線カットの不十分なレンズではむしろ多くの紫外線が眼の中へ侵入することがあるため注意が必要です。色の濃さではなく紫外線防止効果をはっきり示されているものを選ぶようにしましょう。

・**ビタミンDの生合成** 体の中でビタミンDが合成される場所は皮膚であり、合成には紫外線の助けが必要です。ビタミンDの主な働きはカルシウム代謝の調整です。カルシウムが不足すると、骨が弱くなり骨折の危険性も増します。ただ、ビタミンDは魚類やきのこ類などの食品にも含まれており、日本の緯度であっても、両手の甲くらいの面積が15分間日光にあたる程度、または日陰で30分間くらい過ごす程度で、食品から平均的に摂取されるビタミンDとあわせて十分なビタミンDが供給されるとされています。

日焼け止めは塗った方がよいのか？

以上のように、紫外線が身体に与える影響は一部を除いて悪いものが多く、適切な紫外線防御対策が必要です。紫外線の浴びすぎを防ぐために、①紫外線の強い時間帯を避ける、②日陰を利用する、③日傘を使う・帽子をかぶる、④衣服で覆う、⑤サングラスをかける、⑥日焼け止めを上手に使う、ことを心がけましょう。

日焼け止め(Sunscreen)に含まれる主要成分として、紫外線吸収剤と散乱剤があり、これらが単独あるいは組み合わせて用いられています。吸収剤はUVB領域の紫外線をよく吸収しますが、UVAを効果的に吸収する成分は限られています。散乱剤は酸化チタンや酸化亜鉛が主体で、UVBからUVA領域まで広く遮断します。一般に吸収剤入りの方が強い遮断力が得られますが、かぶれを起こすことがあるので肌に合わない場合は散乱剤のみの製品を選びましょう。日焼け止めの性能表示には、UVBに対する防御効果を表すSPF(Sun Protection Factor、数値が大きいほど効果が高い)と、UVAに対する防御効果を表すPA(Protection Grade of UVA、+~++++)があります。アメリカで販売されている製品にPAの記載はありませんが、Broad Spectrumと記載されているものは一般にUVAにも防御効果があるようです。日常生活ではSPF5~10以上、屋外活動ではSPF30以上が目安で、十分な量を使い、汗をかいたり水にぬれた時などは適宜塗り直すようにしましょう。

参考資料

本稿の記載にあたり、日本皮膚科学会ホームページ 皮膚科Q&A「日焼け」(<http://www.dermatol.or.jp/qa/qa2/index.html>)、環境省環境保健部 環境安全課「紫外線環境保健マニュアル2008年6月改訂版」(http://www.env.go.jp/chemi/uv/uv_pdf/full.pdf)、本コーナー第72回「紫外線を知ろう」種瀬啓士先生、を参照しました。ご興味がある方は、こちらをご覧ください。

今回は、皮膚科がご専門の大場純奈先生です。

現在は、MD Anderson Cancer Centerで、悪性黒色腫の薬物療法に関する研究をされています。本誌の第72回をご担当された皮膚科の種瀬啓士先生に、昨年の夏頃ご紹介していただきました。それ以来、ヒューストンでの生活立ち上げからMD Anderson Cancer Centerでの事務手続きに至るまで、家族ぐるみでお世話になっています。

Dr. Ned Shimizuの

連載

気ままなフォトアルバム

www.texaskankou.com

ShiMIZU
PHOTOGRAPHY
TEXAS観光.com

最終回



テキサスのルート66、アマリロ: ヒューストンより
約10時間、飛行機で1時間半

清水直樹 (清水直樹歯科医院)



昨年の3月よりほぼ隔月の連載でしたが、今回は最終回です。遠いのにテキサス観光.com (www.texaskankou.com) で一番人気のアマリロの登場です。夏休み最後の家族旅行として診療後に車で行く予定でしたが遅くなり、飛行機をネットで探すとするなりマイルで行けるので、次の日出発になりました。何もないところなので、思ったより簡単に行けそうです。空から見ても基本的に、むかし本で見た火星のコロニーのような所でした。空港につくといきなり牛の糞の匂い、そこはテキサスでも肉牛のメッカです。でもなんか地の果てに来たようで、少し楽しかったです。テキサスに包み込まれた感じがです。

レンタカーを借り、ホテルも予約なしに出発。自由な旅の始まりです。ここは有名なルート66のテキサスの部分です。空港からすぐのI-40沿いには有名なレストラン Big Texas Steak Houseがあります。2kgのステーキを1時間以内に食べると無料になります。店の中にはステージがあり、そこで挑戦します。おみやげ物も充実しています。一部オリジナルのルート66が残っている所があり、そこはちょっとした観光地。おしゃれな店、アンティークショップ、いい感じのテキサスのハンバーガー屋など

が並んでいます。テキサスに住んでいるなら、テキサス版ルート66、是非行くべき所だと思います。ダウンタウンも趣があってよかったですよ。町外れの遊園地は待ち時間もなく、かなり豪快で、小さい子も楽しめます。容赦なく水浸しになり、ほとんどプールに遊びに行っている感じです。また行列のできるハンバーガー屋、Coyote Bluff Caféもあります。午後5時に行きましたが、炎天下の店の前の砂地の駐車場で立ったままかなり待たされました。怖そうで、フレンドリーなテキサス豪快おばさんが、外に待たされている客達を仕切っていました。逆らうと何も出してくれないような雰囲気。ハンバーガーもいいですが、グリーンチリスープが格別でした。

今回のハイライトNo.1はキャディラックランチ。I-40沿いにある牧場の中にキャディラックが10台、なぜかピラミッドの傾斜と同じ傾きで地面に植えられています。ここは子供達のお気に入り！普通、僕が写真を撮りだすとかなり時間がかかり、子供達は飽きてきますが、ここは別。スプレーペイントを持っていき、自由にキャディラックに落書きができます。そこら中、スプレー缶が落ちてるので、手ぶらで行っても楽しめます。ただ昼間は、夏は暑いだけで、きれいには見えません。所詮、ぼろぼろの車が埋めてあるだけで、どこからともなく、しらじらと牛の糞のフレーバーが漂ってくるのみです。朝日または夕日で空がダイナミックに変わったときに狙い目で、完全に近未来SFの世界に入り込めます。暗くなるまで楽しんだ後は、そろそろ日本食が恋しくなります。なぜだかここは日本食のレストランが多いので心配無用。結構マニアックな日本の名前のついたレストランもあります。

ハイライトNo.2はPalo Duro Canyon State Parkです。テキサスのグランドキャニオンといわれています。大体こういう名前のつく所、ろくなのはないですが、ここは違いました。有名な Lighthouse Rockまでのトレイルはまさに赤い岩の世界。あまり人がいないので、いかにも大冒険してるような感じがです。子供達はきらきら光る石を探したり、不思議な緑のトカゲを採って遊んでいます。ヒューストンからマウンテンバイクを車に積んでいけば、楽しいと思います。

カヤックで、テキサスをのんびり満喫したい人を探しています。経験は要りません。興味のある方はdrnedshimizu@aol.comまでどうぞ。それでは、また時々書きますので楽しみにしてくださいね。



あるある アメリカの現地校体験談

～ その8 ～

約2週間の冬休みを終え、子供たちも親も忙しい現地校生活に戻りました。今年も現地校体験談は続きます。日本の常識を覆すアメリカの学校での体験の数々。未経験の方は心の準備のために、すでに経験済みの方は、うんうん、とうなずきながら、お楽しみください。

<先生の家庭教師アルバイトって?!>

長い夏休みを目前に控えたある日。長い夏休みをどう過ごそう、と考えていた矢先、届いた担任からのEメール。「夏休みに家庭教師を引き受けます。生徒募集。(意識)」え、先生が副業っていいのかしら?! 校長先生に言ったほうがいいのかしら、真剣に思いましたが、実はアメリカでは公立学校の先生でも、自由にアルバイトで家庭教師が出来るらしいのです。家庭教師のみならず、ベビーシッターもしてくれる場合もあるそうです。お互いよく知っている間柄、子供も親も安心してみてもらえるし、いい仕組みかもしれません。あらゆる教育現場もビジネスになるとは、さすがアメリカ! (Sさん)

<掃除はすべておまかせ>

アメリカでは、授業で使用したものは自分たちで片付けても、教室などの掃除などはJanitorやCustodian(用務員)が行います。彼らの働きぶりは尊敬に値します。(お食事中の方にはすみませんが、)先日またま娘のランチに付き合うためカフェテリアにいたところ、目の前である生徒が気分を悪くし吐いてしまいました。するとJanitorが即座に駆けつけ、付近の清掃、消毒をあっという間に済ませ、清潔なカフェテリアにもどしてくれました。先生や生徒たちが対応していたら大変な



ことになっていたと思います。その道のプロを雇って無駄な時間を使わず合理的に運営するアメリカの教育現場に感心するとともに、掃除も学校生活の大切な一部分と思っていた私はちょっと複雑な気持ちになりました。アメリカでは、子供に掃除をさせるなんて、と考える人が多いようです。すっかり掃除フリーの生活に慣れてしまった娘。日本に帰って机を運んだり床を拭いたりすることを嫌がらないといいますが。(Mさん)

<バレンタインデー>

日本でバレンタインデーといえば、「女の子が男の子にチョコレートをあけて告白する日」ということになっていますが、アメリカでは、好きな人同士がプレゼントを交換したり、どちらかというと男性が女性にプレゼントをあげるケースが多いようです。

学校では、クラスの子供同士が、バレンタインカードなるものを交換します。バレンタインデーが近くなると、名刺サイズくらいのカードが入った箱がお店に並びます。一箱に12枚から24枚くらい入っていて、人気番組のキャラクターなどが印刷されています。中にはハート型の真っ赤な棒付きキャンディーがついている物も。そのカードに、クラスの子の名前を書きます。(たいてい事前に担任の先生が、クラスの子の名前の載ったリストを配布してくれます。)

娘のクラスでは、バレンタインカードを入れるための紙バッグを作っていました。2月14日になると、持ってきたカードをお互いに袋に入れてあいます。娘は、家に

帰ってきて、〇〇ちゃんはXXのカードだ!などと、嬉しそうにカードを見ていました。

クラスでのバレンタインパーティのための、お菓子や飲み物のリクエストもありました。先生が、クラスのパーティに必要な物と数(カップケーキ、ジュース、カップ、紙皿など)をメールしてくるので、その中で自分が担当して買ってほしいと思うものがあれば「〇〇2ダース」などと返信します。私はカップケーキを2ダース用意する事にしました。前日、娘とカップケーキを買いに行きましたが、どのカップケーキを選べばクラスみんなが喜んでくれるか、と娘は真剣にかつ楽しそうに選んでいました。

クラス全員の名前を書いたり、自分がみんなのために何かを持ってきたりするボランティアを経験できるアメリカの学校のバレンタインデーは、教育的なスパイスがいい感じで利いているなあ、と感心しました。(Kさん)

No.71 ヒューストン知っせん物語

By Kumiko



2014年 商工会・日本人会共催 ピクニックの開催案内



商工会・日本人会共催によるピクニックが、今年も5月11日(日)の母の日にThe Gordon Ranchで開催されることになりました。Jewish Community Centerが運営するこのRanchには、ソフトボール場やプール、バスケットボールコートなどスポーツ施設のほか、パットパットゴルフや砂場、ポニーライドやPetting Zooなどのお子様向けの遊び場もあり、また、池ではボートに乗ったり魚釣りがしたりできるなど、年齢を問わず様々なActivityができる場所を提供してくれます。



今年度はソフトボール大会が別の日に開催されることになったため、試合のスケジュールを気にすることなく、思い思いの場所でBBQグリルを囲みながら、ゆっくりと楽しい時間を家族やお友達などと一日過ごしていただくことができます。勿論、毎年恒例のラッフル抽選会での素晴らしい賞品も用意できるよう、関係者で着々と準備を進めています。是非ご参加ください。



今年度はソフトボール大会が別の日に開催されることになったため、試合のスケジュールを気にすることなく、思い思いの場所でBBQグリルを囲みながら、ゆっくりと楽しい時間を家族やお友達などと一日過ごしていただくことができます。勿論、毎年恒例のラッフル抽選会での素晴らしい賞品も用意できるよう、関係者で着々と準備を進めています。是非ご参加ください。

2014年 商工会ソフトボール大会開催・ 試合形式変更のお知らせ



既に本誌1月号の議事録で報告のとおり、恒例の商工会ソフトボール大会が4月20日(日)にHouston Sportsplexで開催されます(雨天の場合は5月25日に順延)。

これまでのソフトボール大会は3月にSportsplexで予選リーグ、5月のピクニック当日に決勝

トーナメントを実施してきました。然しながら、決勝トーナメントとピクニックが同日開催のため、出場選手にとってBBQやボランティア活動への参加が困難なことや、またピクニックとソフトボール大会の開催目的の違いなどの理由から、ここ数年に亘って開催方法の見直しの声が挙がっていました。

そこで、スポーツ委員会が昨年11月に会員企業(正団体会員)を対象にアンケート調査をした結果、ソフトボールの別開催を希望する会員企業が多かったため、12月度理事委員会において2014年ソフトボール大会の試合形式をSportsplexの6面を活用した一日開催とし、ピクニックとは別の日に行うことが決定されました。詳細についてはガルフ1月号の議事録(<http://www.jbahouston.org/gs/Jan14.pdf>)をご参照ください。

毎年熱戦が繰り上げられるソフトボール大会ですが、新たな試合形式を試みる今年度の大会でどんな試合展開となるか乞うご期待!



Houston Walker

ライブ音楽

The Cynthia Woods Mitchell Pavilion: <http://www.woodlandscenter.org/>
House of Blues Houston: <http://www.houseofblues.com/>
Bayou Music Center: <http://www.livenation.com/>
Verizon-Wireless-Theater-tickets-Houston/venue/98584
Jones Hall: <http://www.houstonsymphony.org/>
Toyota Center: <http://www.houstontoyotacenter.com/>
Miller Outdoor Theatre: <http://milleroutdoortheatre.com/>
Reliant Park: <http://www.reliantpark.com/calendar>

美術

<The Museum of Fine Arts Houston>
(713-639-7300 visitorservices@mfa.org
www.mfa.org 木曜は入場無料)
@Audrey Jones Beck Building
@Glassell School of Art
<Contemporary Arts Museum Houston>
(www.camh.org)
<Houston Museum of Natural Science>
(One Hermann Circle Drive 713-639-4629
www.hmns.org)
<The Menil Collection>
(1515 Sul Ross 713-525-9400 <http://www.menil.org>
入場無料 Open: Wed-Sun 11:00am-7:00pm)

スポーツ

NBA/Houston Rockets
<http://www.nba.com/rockets/>

その他

Lunar New Year Houston Celebration on February 16&17, 2014 Noon - Dusk
February 16 & 17, 2013 (Viet Hoa Center @ Beltway Plaza 8388 W. Sam Houston Parkway South). The Snake, in this Water element year, holds the key to Peace. Join them to celebrate the New Year! Free Admission <http://lunarnewyearhouston.com/>
Houston Livestock Show & Rodeo March 4 To March 24 (Down Town Houston, Texas) 今年もやっ

てきました恒例のヒューストンロデオショー。ご家族そろってお出かけしてみたいいかがでしょうか? Tickets are available at the website: <http://www.rodeohouston.com/>
54th Annual St. Patrick's Parade St. Patrick's Day March 15th, 2014 at Noon Houston's St. Patrick's Day Parade is rooted firmly in the city's heritage. The parade route is taken place in Houston downtown. See more information at <http://www.hsppc.org/>

編集後記

今回は、厳しい冷え込みと雨の影響で、定例の編集会議が1週間遅れてしまいました。会員の皆様には、健康第一でお過ごしのことと存じます。さて、1月15日開催の雇用セミナーにつきましては、会員の皆様の関心が高く、質疑応答も大変活発であったそうです。講師の方によれば、米国各州で労働者を保護する法令が整った結果、労働組合への加入率は低下し、代わりに賃金支払い訴訟の件数はうなぎ登りだそうです。講師の方からは、日系企業が取るべき雇用戦略10ヶ条を挙げて頂きました。文字数の制約から、講師のお考えが説明不足となったところがあるかもしれませんが、ご容赦下さい。会員の皆様が、リスク対策としてご活用下さると共に、日米カルチャーの類似点、相違点も酌み取って下されば幸いです。

(白木 秀明)

2013年ももうすぐ終わる。。。と思っていたら、あっという間に年が明け、憧れのメキシコシティ旅行が終わってホッとしていたら、もう既に二月に

入ってしまいました。この数ヶ月、ずっと寒い日々が続いていましたが、ようやくヒューストンにも春がやってきますね。これから先の季節、ヒューストンにはたくさんのイベントがあるので家族とエンジョイできる事を楽しみにしています。昨年は色々ありましたが今年は絶対に良い年になる事を信じ、ポジティブな気持ちで頑張りたいと思います。今年でガルフ編集部にお世話になって八年目になります。振り返ってみると色々な事がありました。2014年も商工会の会員の方の為、ガルフのメンバーと共に良い紙面作りを目指しますのでどうかよろしくお願ひ致します。(イバラ由枝)

ガルフストリームは毎月15日発行です。

発行 : ヒューストン日本商工会
発行責任者 : 土光 辰夫
編集委員長 : 白木 秀明
構成・編集 : 前田 正子/岡野 真弓
印刷 : Sel-Fast Printing Copies & Laminating (713) 782-2000